

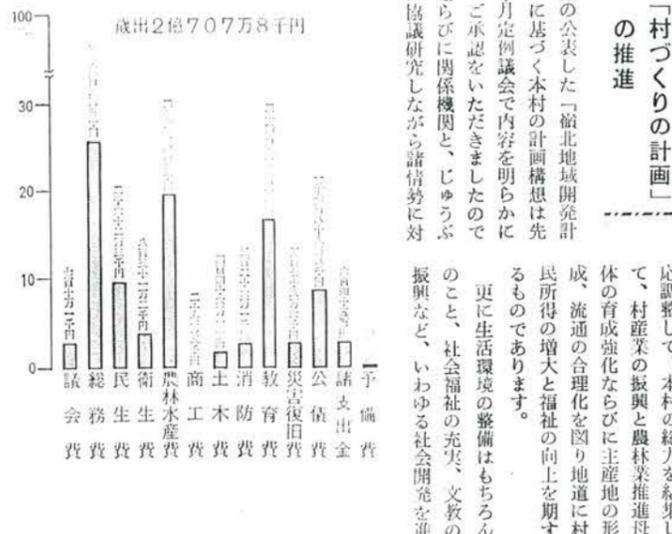
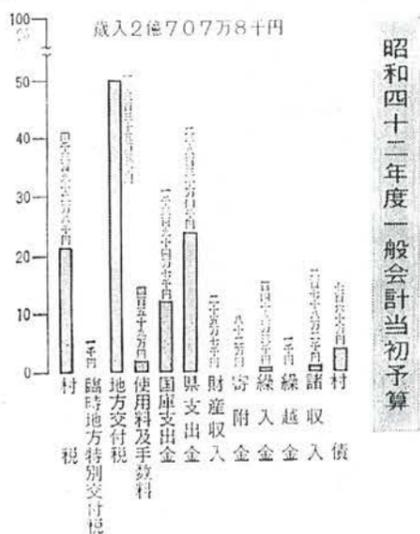
祝、祭日には
日の丸の旗を掲げましょう

- マーデー (1日)
- 憲法記念日 (3日)
- 子供の日 (5日)
- 世界赤十字デー (14日)
- 母の日 (14日)

村の豆知識

住民登録票による3月末の人口動態

男	7,671人	女	8,133人
計	15,804人	(前月15,847人)	
	3,982世帯	(前月3,988世帯)	
出生	男 5人	女 12人	計 17人
死亡	男 8人	女 3人	計 11人
転入	(県内) 21人	(前月22人)	
	(県外) 38人	(# 27人)	
転出	(県内) 63人	(# 23人)	
	(県外) 45人	(# 17人)	



42年度村行政方針

林構を主体に 基盤整備を促進

三月の定例議会は十三日に開会、十五議案を審議可決して二十日に閉会しました。任期最後の議会とあって審議も順調に進み、最初二十日までの会期予定でしたが繰上げて二十日に閉会、村長と議長のおわかれのあいさつがあつて、四ヶ年にわたる村民の付託にこたえた議席に名残りおしいわかれをつけ解散しました。

開会冒頭、西岡村長は昭和四十二年の村行政基本方針ならびに当初予算にもなる重点施策について要旨次のように説明しました。

行政事務の改善

行政事務のあり方は、村政を推進するうえにおいて極めて大きな影響をもつものであります。特に最近行政事務の複雑化にともなつて、事務量も増加する傾向にあります。従つて職員数が増加し、人件費の財政に占める比重は実質に大きく、本村の財政構造の悪化から懸念にたえないものがあります。

健全財政の堅持と運営の合理化

本村の収支の状況は一応黒字を保つてはいるものの、その内容は依然として自主財源に乏しく、国や県の財源に依存度が高く楽観を許さない状況です。従つて、財政運営については慎重を期して限られた財源を重点的に配分し、効果的な活用を図ることに増して、いっそう物件費などの消費的経費の節減合理化と投資的経費の拡大に努めなければならぬと考へます。

農林業施策

予算内容としては、農業振興、構造改善、山村振興特別対策、養蚕振興、林業構造改善事業費など合計一千四百万円余りとなつていますが、本村の立地条件をじゅうぶんに反映した主産地の形成と流通体制の確立を基本理念として施策を講じたいと考へています。特に本年度は、昨年認定を受けて作業を進めております林業構造改善事業を主体とする農林業の振興を図る予定です。

四十二年当初予算二億九千万円に

昭和四十二年の一般会計当初予算は、別表にも示してあるように二億七千七百八千円が組まれました。これは昨年当初にくらべ三千万円余の増となつています。国民健康保険計は七百八十四万八千二百円、昨年より三九・三%の増。簡易水道計は四百六十八万六千二百円、二・七%の増となつています。

社会福祉

現行法による最高給付の全額七割給付を昭和四十年より他の市町村に先がけて実施にふみきり住民の健康保険の上、大きな成果がありましたことは喜ばしい限りです。しかしながら、その反面、財政運営は極めて困難性を加えており被保険者の負担は増加の一途をたどり、すでに限界に達してしまつたので、その対策の一環として県下市町村が通報制度を実施してあります。その対策の一環として県下市町村が通報制度を実施してあります。その対策の一環として県下市町村が通報制度を実施してあります。

教育

本村の学校教育の現情をみると、児童は年々減少の一途をたどる傾向にあり、いっぽう施設も老朽化してあります。この際、先の議会で構想案を公表したように、長期的な視野のうちに、小・中学校の適正規模について教育委員会ともじゅうぶんに研究協議をし、本年中に着工しないしはその見通しを得る予定です。以上の考へに立ち、予算上では東土居の土地買収費を中心に編成したものであります。数字の上では土地買収費を財産取得費で措置している関係で、小学校費一千四百万円、中学校費九百万円余りとなつています。

道路など基盤整備

なんといつても、本村の基盤整備すなわち道路交通網の完備が、村づくりの大きな中心であることは申すまでもありません。これらの開発投資は無理をして確保しなければならぬものと存じ、本年度も引き続き公共事業の積極的な導入をはかり、加えて県道改良工事についても促進して実現を図るよう努力します。

二面へ続きます

保育 児童福祉は、困窮り村づくりの基盤であり経済ならびに社会開発の中の重要施策として取りあげられているのですが、本村としては全体の五十一%しか保育所に収容できていません。従つて、今後、実情に即するよう更に研究努力して未措置児童の解消に万全を期するよう努力したいと存じます。衛生 幸いにしまして集団的伝染病の発生は年々減少の傾向にあり、またとは喜ばしい限りですが、一歩あやまれば災禍は大きいので従来に増して各種予防衛生に重点を置き、国民健康保険事業とタイアップし「病気になるまい運動」を部落衛生班を通じて積極的に取り組み、保険衛生の向上を期したいと存じます。

その他各種相談委員(行政、保健、心配ごとなど)の活動により住民の福祉を守ると共に、軍人遺族の福祉に意を用い、さらには青少年の非行対策についても積極的に努力したいと考へています。

二面へ続きます

二面へ続きます

二面へ続きます

村連合青年団再発足へ 消滅の青年団 続々と再編成

大豊村連合青年団の組織が五月はじめに再編成され新しい青年団活動が全村的に広がろうとしています。

農山村の若者たちが、県内外の街へ流出してしまつて小さな部落では全く若者の影も見かけないといった現象が、だいたい以前からみられています。

十数年前、二、三男対策をどうするかという問題が論じられたのに、今日では反対に農村の後継者をどうするかという問題が大きい問題となつてきています。

現地研究会などを 中心に後継者 対策事業

今年の大豊地区農林業後継者対策事業は、県の計画などを中心に次のとおり実施される予定です。

- 県外先進地留學研修(三名)
- 養蚕現地研修(和田)
- 冷涼そさい現地研究(穴内)
- ブロック技術交換(田井)
- 部門別先進地視察(県内外)
- 女子青年生活講座(指導所)
- 経営参加方式改善事業に参加
- 果樹現地研修(川井)
- 畜産(日浦)
- 県青年婦人会議参加(高知)
- 篤農家訪問研修(村内)
- 研究実績発表会(指導所)
- 経営研修会(〃)
- 地区青年婦人会議(〃)

埼玉へ草花研究

津家の豊永君

今年一月から三月の間、県の中野青年県外先進地研修生として埼玉へ草花研究の留學に行つた豊永明男君(津家、忠男氏長男)は四月二日に帰村し、研修報告を指導所へ寄せられました。

その大要を紹介いたします。研修先は埼玉県川口市の矢作仙松氏経営のちご桜園。

研修先の経営面積は百二十アール、温室が三百三十平方アール、技術を研究

ちご桜園の経営は年間五十人程度の雇用のはがは、すべて自家労働で補つています。

経営内容は、赤山の特産として枝物と球根を組み合わせたもので栽培品目は二十種をこえますが、その今後の計画

結婚したら 親と別居を 青年婦人会議

大豊村農林青年婦人会議が去る



二月十五日に農業指導所で行なわれ、四月クラブを中心とした後継者と、既に主婦となつて一家の切り盛りをしていく婦人たちが四十三名が集まり、技術競技、体験発表、講演、意見交換など今までのない成果をあげました。

意見交換の時間は主に結婚問題が中心話題となりました。

の主なものは次のとおりです。ユアマリス、アイリス、ペニギリツツジ、ユキヤナギ、ボケ、モミジ、テンモンソウ、ボタン。

経営の特色としては、東京都に近い地形の有利性、球根の鉢植栽培、組合活動の活性化があげられます。

病害虫の多発生、労力の不足、希望球根の不足などがあります。

収入の割合は球根類が七十二%、枝物二十%、草物八%で、球根類を主体にやっています。

めから興味のある桜、桃などはぜんぜんやらず、少ししかかかりましたが、しかし枝物の産地であるためにこれを見てもわり目分得て来ようとする作目もだいたい見当がつき、これだけでも大きなプラスになりました。

私の今後の計画

「農家の親は、自分の息子には農業をする望みをもち、自分の娘は農家以外へ嫁がたいという矛盾した考え方をもち、いかにいかにと積極的な配慮が必要ではないか。」と青年側

「青年はもっとしっかりした考え方のもとに、経営にも自信を持ちまた深い愛情をもつ人間になってもらいたい、そういう人は、どんな職業にある人でも幸せな生活を築くことができるのではないだろうか」と婦人側。

また、結婚しても親とは別居せず、よく話し合つて仲よくやっていきたいという青年の意見に対して、婦人からは、親と生活は共にしても、せめて寝室など若夫婦の部屋は独立したものが望ましいという体験を通じた意見が強調された。

今、山村農家では親と子が別居し独立した形で経営は困難な条件があり、今後はどうした経営のあり方自体も、もっと積極的な取り組みが必要であるという結論に達したようである。

どんな仕事でも楽しかったので

私は農業が大好きです 永淵 北村三枝子

山のかなたから
ふる雪も
とうとう
麦の芽を
かくし始
めた。北
風を身に
受けなが
ら今日一
日の仕事

桑畑の作業です。大きい作業手袋ははいて、二時間位たてば手が冷たくなって、鎌を持つ手もしびれてくる。祖母と二人でたき火をし暖めては、せいをします。

昨年までは農場、試験場などで農業について教わってきました。家に帰ってからはクワを持つ事、カマを持つ事、全部一年生なので、なれない手さばきで父母と共にする作業の楽しさは、また格別です。

私は幼い時から農業が大好きでした。それは学校から帰るなり、家事の手伝いをし、日曜日等は山へ畑へ作業があったのです。だから自然に好きになったのでしよう。友人が遊びに来ても遊ぶわけにはいきません。また遊びたくもありませんでした。

私の家は、養蚕、楮、ミツマタを主として経営しています。毎日

の面積では、どうする位もありません。

今後は、ある程度広い面積を栽培して生産を安定させると共に毎年何か一品新しい品を入れてやっていこうと思つています。

そのためには、今の耕地だけでは、あまりにも狭すぎるので、もっと耕地を広げて毎年安定した生産を上げるようにしたいと思つています。

耕地を多く必要とするのは、花

木の場合、早いもので二年、普通五年から六年かかるので一年に十アール収穫するとしても五十〜六十アール必要とします。これを十品目栽培すると二〜三ヘクタール

基本財産の造成

(一面から続く)

公有林の整備については従来から積極的に実施してまいりましたが、現在までに支出した事業費累計は四千二百万円に達し、今後の財政運営の上で大きく寄与することができたものと確信しています。

今後、たいへん簡単な説明でしたが、村政は悠久であり、村長個人の任期や年々によって急変することは許されません。しかし昭和四十二年は本村がようやく幼年期から青年期に入ったものと考え、本村成長の前進途上の一つの起点にしたいという意欲をもって、広い視野に立ち国家経済の動向をみながら最少の経費で最大の効果をあげる地方自治体に課せられた責務を自覚し、村勢伸展のため全力をつくしたいと念願しています。

近年、住民の防火思想の普及と消防団員の献身的な努力により、火災事故は減少しつつありますが、さらに団員の資質向上を図るべきです。

毎日山仕事をしてきましたが、農業をいやと思ったことは一度もありません。でも、肥料運搬などに苦労しますが、それも、いつか楽に運べるようになるように努力したいと思います。

思えば力が入り、いっそう楽しみが出てくるのです。

平地で土地条件にめぐまれた所南都市のビニールハウスなどのように大規模でなくても、せまい土地は土地なりに収穫をあげること

を考え、希望と夢と自信を持って明日への農業に精出したいと思つています。

また、農業の暇をみて、クラブ会に出席するのも楽しみの一つです。昨年八月から四Hクラブに入しているような研修会に出席することができ、こんなうれしいことはありません。その度に多くの人を知ることができ、地区のクラブ員との交歓ができ、大きな社会勉強になっていきます。

今は、家事に青年活動に楽しい毎日を送っています。高くそびえる四国山脈にかこまれ、明日への

りたいと考えます。このため、機動力および施設の拡充と団員に対する研修などに大いに努力したいと考え、五百二十万円を計上しています。

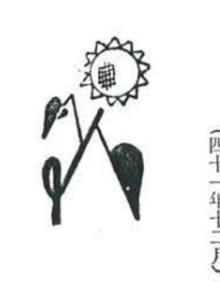
なお、社会的に大きく問題となっている交通事故対策についても国の対策と相まって取り組んでまいりたいと存じます。

以上、たいへん簡単な説明でしたが、村政は悠久であり、村長個人の任期や年々によって急変することは許されません。しかし昭和四十二年は本村がようやく幼年期から青年期に入ったものと考え、本村成長の前進途上の一つの起点にしたいという意欲をもって、広い視野に立ち国家経済の動向をみながら最少の経費で最大の効果をあげる地方自治体に課せられた責務を自覚し、村勢伸展のため全力をつくしたいと念願しています。

農業を背負っていく後継者の皆さん、手をとり合つて、がんばつて行こうではありませんか。家事の仕事はしていても、農業に対して未熟なことはばかり、農業一年生として一生懸命精出せよう。こんな気持ちで土とにらめっこしている私なのです。

江崎場長先生がおっしゃる言葉のように、土を愛し、人を愛し、祖国を愛し、自分の職業に自信を持つようになるまでは、どんなことでも切り抜けよう。新しい村づくりに精出して行こうではありませんか。

(四十二年十二月)



路

四十一年度の

品 豊村畜産共進会が

四十一年度の

を はかる。

(2) 諸施策推進態勢確立のため事務

(6) 広報活動の強化
(7) 農業後継者対策事業
(8) 村民体育祭の充実

経営研修会(7) 地区青年婦人会議(7)

通知は各団体の代表にしますので ふるって参加して下さい。

意見交換の時間は主に結婚問題 が中心話題となりました。

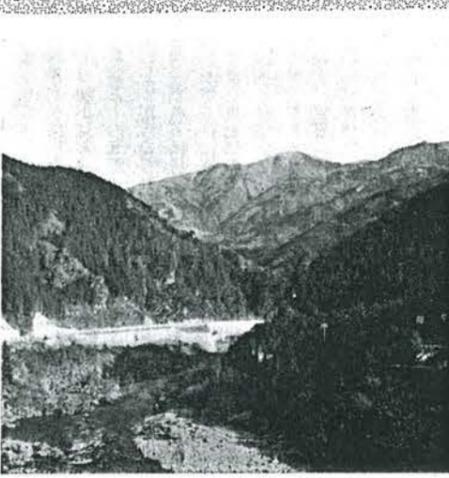
取り組みが必要であるという結論 に達したようです。

りませんでした。 どんな仕事でも楽しかったので

私の家は、養蚕、楮、ミツマタ を主として経営しています。毎日

毎日を送っています。高くそびえ る四国山脈にかこまれ、明日への

棍ヶ森へ待望の道路



電々公社が来年 無線中継所を設置

無線中継所を設置

県立自然公園棍ヶ森へ待望の自動車が発れる道路がつくことになりました。

これは、電々公社が棍ヶ森頂上に無線中継所を設置するため、連絡道路をつくるもので、四月十二日に公社側の現地調査があり、村からも渡辺事業課長が立会いまし

た。公社の無線中継所は松尾峠にあります。これはテレビとの併用であり、棍ヶ森へは電話専用の施設を設置することになったもので

道路は八畝の神社のところから

ゆず栽培者の 研究会発足

研究会発足

最近、村内にも「ゆず」栽培の熱意が高まってきており昨年と今年、農業指導所などがあつせんして村内に入った苗は一万四千本に達しました。

「ゆず」は、昔から自生の放任樹がたくさんあり、いずれも良好な結果ぶりを示していますが、栽培体験がなく温州みかんに準ずる管理が行われていません。

そこで、いっそうの研究を進めるため三月九日に栽培者二十八が

研究会を発足しました。

指導所へ集って研究会を組織しました。

当日は梅原所長の講話を聞き互いに意見交換などしたあと、会長に磯谷の平尾岡登氏を選ん

で、後任は「ゆず」づくりを精出すことが誓われました。

保育など人事異動 四月一日付で次のとおり保育所などの人事異動が発令されました。

豊永保育所 川口公民館 豊永公民館 豊永公民館 豊永公民館

豊永保育所 川口公民館 豊永公民館 豊永公民館 豊永公民館

四十一年度の 最終予算 三億円を越す

三億円を越す

三月定例議会で補正追加(第四次)された昭和四十一年度の一般会計予算は九百六十六万一千円で累計は二億七千二百三十三万二千円になりました。

国民健康保険会計の補正額は百八万九千円で累計七千四百六十一万六千円。簡易水道会計は十萬円の補正で累計八百六十三万七千円となりました。

これら特別と一般会計を合わせると昭和四十一年の最終予算は三億五千五百四十八万五千円というぼろ大な額になりました。

畜産共進会 35頭が出品

豊村畜産共進会が三月二十五日に大田口野木場跡で行なわれました。

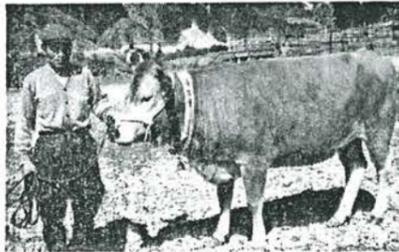
当日は丹精こめて育てた三十五頭の牛が出品され厳格な審査を受けた結果、つぎのとおり発表しました。

大豊村教育委員会は、四月十四日村内小学校長会を開き、本年度の教育行政方針について次のとおり発表しました。

大豊村教育委員会は、県教育委員会の方針に則り、本校の実態に即した方法により、学校教育並びに社会教育の充実につとめ、道義心を身につけた心身共に健康はつらつたる児童、生徒、青少年の育成に努めると共に教育の正常な運営と管理の適正につとめ教育水準の向上をはかる。

県議選投票率 衆院選を下廻る

村内から二人の立候補で最大の関心事となつた県議選は四月十五日に行なわれ、投票率は平均七十三・八
役場木片 立川青年会館 大砂子小学校 天坪支所 小川公民館 葛原久保方 大田口小学校 岩原小学校 大田公民館 久寿軒保育所 仁尾ケ内分校 大豊村平均
72・76% 72・34% 71・59% 71・56% 70・59% 70・59% 70・22% 69・55% 69・43% 68・27% 67・85% 73・81%



写真は優等賞の小笠原さん

本年の中学卒生の 動向まとまる

本年三月に卒業した村内中学校生の動向がこのほどまとまりました。卒業生は全部で三百八十三名で昨年度にくらべると八十六人の減になっています。

進学者は六十一名、就職が三十三名、在村が三十九名となつていますが昨年より進学者が約一割増えています。

高校進学者数 追手前8、小津21、高知西8、山田27、丸の内19、高知東9、嶺北6、高知工業14、東工業18、高知商業11、土佐女子1、伊野南1、中央4、高知女子専門4、大阪市内2、徳島商1、合計百八十四人(含定時制十人)

その他の学校 大豊家政高女19、婦人専門1、職業訓練所20、宮内女子専門1、准看護養成所4、高知理学校2、地田家政高女1、洋影編物1、子鹿園1、合計五十八人 就転 県内56、県外79、合計百

部落長協議会長 に秋山氏再選

村内部長連絡協議会が四月十一日に開かれ、次のとおり役員を改選しました。

会長 秋山正隆、川口。(副会長) 西岡茂、馬淵、佐竹繁晴、大長、豊永利男、東龍也、王上、豊永利男、東龍也、(幹事) 岡林太佐美、松岡勝英、穴内一ノ一、河野茂、東寺内、岡村八男、久生野。

総合先進校を視察 村教委の主催で四月二十日、西豊永、大砂子、宮原小のPTA約九十名が愛媛県川之江市の総合先進校を視察しました。

岡林佳衛(57才) 昨年初めから病気が悪化して四月十日、高知市の自宅で死去されました。

大正十五年から旧西豊永村小の校長をふり出しに、大杉小、天坪小、高知市第六小の教職を歴任されたあと、昭和二十八年に旧天坪保育所の創設にもない初代所長として就任(上穴内保育所所長も兼任)、昭和三十三年には大豊村保育所所長に就任、首尾一貫保育行政の進展に献身的な努力をせられるいっぽう、婦人活動の発展にも寄与された功績は大きいものがあり、その死が惜しまれています。

健康保険 (国保) 家庭表彰

昭和三十九年度と四十年度の二

家庭表彰

健康保険

家庭表彰

家畜共済制度が一部変りました

大豊村農業共済組合

一、加入資格者の一部変更
 家畜を預けたり、貸付たりして
 いる場合、従来は、所有者、管理
 者、何れのもでも加入出来まし
 が、今度の改正で「加入資格者
 は、家畜の業務を営む者」と規定
 されました。従って四十二年度か
 らは、預かったり、借受けて實際
 に家畜を飼育している者が加入す
 る事になります。

二、共済目的の一部廃止及除外
 牛、馬の生産共済が廃止となり、
 山羊、めん羊が共済目的から除外
 されました。

三、乳牛と育成乳牛の区別
 生後十四カ月未満は育成乳牛、十
 四ヶ月以後は乳牛として取扱う事
 になりました。

四、共済金額及掛金の改正
 共済金額及掛金が別表の通りに変
 りました。

家畜共済に加入する場合には、家
 畜の時価額の20%から80%の範囲
 内で別表により加入願います。

加入に際しては、畜種、性別、生
 年月、毛色、時価額を、お知らせ
 願います。

なお、乳用種牛、肉用種牛、
 種馬、種豚に加入される場
 合は組合へ問合せ下さい。

乳牛				育成乳牛			
共済金額	掛金	ブカ金	計	共済金額	掛金	ブカ金	計
万円4	986	400	1,386	万円2	285	200	485
5	1,253	500	1,753	3	425	300	725
6	1,479	600	2,079	4	566	400	966
8	1,972	800	2,772	5	708	500	1,208
10	2,835	1,000	3,835	6	849	600	1,449
11	3,328	1,100	4,428	7	991	700	1,691
12	3,821	1,200	5,021	8	1,132	800	1,932
13	4,314	1,300	5,614	9	1,345	900	2,245
14	4,807	1,400	6,207	10	1,628	1,000	2,628
15	5,300	1,500	6,800	12	2,194	1,200	3,394

牛				馬			
共済金額	掛金	ブカ金	計	共済金額	掛金	ブカ金	計
万円3	245	240	485	万円1	376	80	456
4	326	320	646	2	752	160	912
5	408	400	808	3	1,128	240	1,368
6	489	480	969	4	1,504	320	1,824
7	595	560	1,155	5	1,880	400	2,280
8	758	640	1,398	6	2,256	480	2,736
10	1,084	800	1,884	7	2,632	560	3,192
11	1,247	880	2,127	8	3,159	640	3,799
12	1,410	960	2,370	9	3,911	720	4,631
13	1,573	1,040	2,613	10	4,663	800	5,463

村の歴史

豊永の地名

① 都築建康

長岡の
 郡名が出
 来たのは
 一千年以
 上昔のこ
 とだった
 と伝えら
 れる。そ
 れまで土
 佐の国は
 安芸、土佐、吾川及び幡多の四
 郡であったが、仁明天皇の承和八
 年(八四二)に吾川郡八郷のうち
 四郷を分けて高岡郡を置き、この
 前後土佐郡を割いて長岡郡を設け
 さらに長岡郡から香美郡を分割し
 こにはじめて土佐七郡が成立し
 た。大和朝廷の威権が次第に確立
 して、四方に國郡の制が立ち、孝
 徳天皇の治世(六四五〜六五四)
 にはじめて土地の分界が定められ
 郡の下に里を置き、里の下に村を
 置いた。この里がやがて郷に改め
 られ「和名抄」には土佐七郡のう
 ちに四十三郷が記載されている。
 そのうち長岡郡に属するものは登
 利(とかり)、殖田、宗部(そが
 ぶ)、江村、大角(おおつ)、氣
 島、篠原、大会(おおそね)の九
 郷であった。当時まだ豊永は交通
 不便でかつ人煙稀薄であって、一郷

② 村の歴史

を為し得ず殖田郷に属し、後山境
 村と称した。
 長宗我部地歴帳に
 土佐國長岡郡殖田郷後山境之
 村豊永
 とあることよりみれば、今を去る
 三百八十年以前すでに豊永の地名
 が存在していたことが分る。その
 起りについては、記録のよるべき
 ものが少い為、諸説まちまちにし
 て、何時の頃、如何なる理由によ
 って称せられたかは詳らかにし
 かにすることは出来ないが、
 松野尾奉行の土佐國村名沿革附
 録には、
 文徳實録二仁寿三年三月壬子
 大和守正五位下丹堀真人門成
 卒ス 門成ハ從五位下内藏助
 兼右衛門佐土佐真人豊永ノ子
 也
 中山巖水の編年記事略に
 土佐真人ハ朝臣トハ別カ尚克
 ク考フベシ長岡郡豊永の郷名
 ハ蓋シ此ノ人ノ名ニヨルナラ
 ン
 大日本地名辞書には
 上略……豊永ハ黒石、中屋、
 寺内、粟生、大平ナドヲ以テ
 主部トス 黒石ハ本山上居ノ
 東四里、大平ハ更ニ東一里ニ
 アリ豊永郷ハ往時小笠原氏ノ

③ 所領ナリトゾ

とある。
 明徳二年(一三九一)の定福寺
 野口口銘に
 豊永氏世々住長岡郡豊永山小
 笠原備中守豊永之裔也
 土佐物語に
 祖先小笠原越後守、豊永總分
 ヲ領シテヨリ四代目ノ孫中務
 大輔木村ヲ草メテ豊永ト号ス
 阿波誌に
 源頼武稱大西出守居白地置
 領本郡及土佐長岡郡至立川伊
 予宇摩郡至関山置豊田郡至
 七邑謂之天井莊之々
 天正二年の豊永寺御堂修造不
 加帳に
 豊永三郷トシテ本山 豊永
 阿波三好 三馬ノ一部ヨリ寄
 進セリ
 土佐古城略史に
 豊永下土居城 城主小笠原備
 中守豊永
 とある
 統群書類本文部に収められた
 希世靈彦の「村庵小稿」の小笠
 原道直画像贊に
 小笠原右京亮源道直、其先食
 菜於肥州下松浦豊永莊承久中
 徒于土洲長岡郡界其後世於
 今為土洲人也、寛正乙酉歲讀
 土二洲合兵討予州之賊

④ 原の館に居り、高倉天皇の御宇上

奏して地名を負うて小笠原を氏と
 し、源頼朝に任えて功あり、阿波
 淡路、土佐三國の守護佐々木経高
 が承久の亂に敗れて自殺し、乱後
 小笠原長清が戦功により佐々木氏
 に代って阿波の守護職に補任せら
 れ、守護所を井原に置いた、そ
 の子孫大郎長経の職を嗣ぎ、承
 久の亂後土御門上皇の土佐國より
 阿波の國に御遷座の際その奉行を
 せりと「吾妻鏡」にあり、次男孫
 次郎長房阿波孫二郎と稱し大西
 (池田)城主となる、これが阿波
 小笠原氏の祖にして子孫地名によ
 り三好氏、大西氏等を稱しその一
 族阿波一円に繁行した。
 而して豊永は境を阿波に接し、
 池田を去る僅かに十里に過ぎない
 ので、その一族吉野川をさかのぼ
 りて豊永に繁榮せしことも偶然と
 は思われぬ。
 即ち下土居米大明神棟札に
 明徳五年辰辰月五日
 大壇主源資信
 大平天王社棟札に
 天文四年十二月三日
 壇主源朝臣資貞
 寺内豊永寺鐘勸進之事
 中村豊永寺鐘勸進之事
 天文二十四年五月八日敬白

⑤ 小笠原筑後守道直

小笠原道直(豊永越後守)
 小笠原松寿丸
 豊永内藏助茂政 豊永屯王丸
 豊永中務丞実吉
 豊永守實定
 豊永左馬助実友 豊永大炊助
 豊永左近将監実茂
 今西越中守 豊永新左衛門
 今西弥七郎 森藤藏人
 同甚衛門 豊永新介
 豊永雅楽助 豊永四郎左衛門
 今西新藏人 豊永弥六
 今西治之丞 久松吉衛門尉
 都築兵部丞 同徳國之助
 同奇三郎 石田寛吉
 同新十郎 豊永縫殿助
 黒石前左衛門尉
 同権介助 豊永右馬尉殿
 都築軍人 都築美助殿
 西山左兵衛尉 都築弥十郎殿
 都築久衛門尉

⑥ 水稲の細目書

提出について
 昭和四十二年産水稲の細目書は、
 例年通り、五月下旬ごろに提出し
 ていただく事になります。
 部落連絡員の方より細目書の配布
 があり次第、必ず提出して下さい
 細目書は一筆毎に作付面積、収穫
 量を確實に申告して下さい。掛金
 共済金算出の基礎になります。
 申告がない場合は、前年通りに取
 扱をする事になっております。
 の重鎮であります。
 このあとを浅学非才、不徳の私
 ごとが会長に就任致しますこと
 は、非常に大胆なことであり、心
 配も致しているわけですが、この
 大任を果すために村執行部や議会
 農業委員の方は申すに及ばず、広
 く村民皆様方のご指導とご協力を
 切にお願ひ申上げます。
 就任致しました以上、法に示さ
 れた農委に係る事項の処理はもち
 ろん、大豊村農業発展のため、誠
 心誠意努力致したい所存でござい
 ますので、今後よろしくお願ひ申
 上げ就任のごあいさつと致しま
 す。

⑦ 会長就任

ごあいさつ
 大豊村農業委員会
 森下竹義(中内)
 去る三月三十一日の農業委員会に
 前森山会長は大豊農業協同組合
 の要職にあり、農業関係の知識は
 特に豊富で、村政にも明るく、村

⑧ 注意

とところでうちのトランジスタ
 ラジオはどこにしまったのかと
 考えのたは、さっそくさがして
 みて下さい。
 トランジスタラジオを長い間
 使わずにしまっておくと、電池か
 ら液が流れ出たり、またこの液が
 乾燥して白い粉を吹き出したりす
 ることがあります。ひどくなると
 電池だけでなく、まわりの部品を
 いためます。
 長く使わないときには電池を抜
 いておきましょう。(NHK)

⑨ 編集後記

本紙が、お手許へ届くころには
 村議選も終り新選良が出そろっ
 ていると思ひます。次号は、こ
 れら新選良の紹介と組織議会の
 しようをお知らせします。
 ◆四月二十日、待望の大豊、川之
 江線が開通しました。喜びにわ
 け開通式のようなは次号でお伝
 えします。
 ◆農繁期に入りました。農薬など
 の被害にご注意下さい。

⑩ トランジスタラジオ

トランジスタラジオは長い間
 使わずにしまっておくと、電池か
 ら液が流れ出たり、またこの液が
 乾燥して白い粉を吹き出したりす
 ることがあります。ひどくなると
 電池だけでなく、まわりの部品を
 いためます。
 長く使わないときには電池を抜
 いておきましょう。(NHK)